令和元年度 恵庭市地域密着型サービス (認知症対応型共同生活介護) 事業予定者の選定結果

恵庭市介護保険サービス事業者選定委員会の選定結果

1	事業名	認知症対応型共同生活介護事業（認知症グループホーム）						
2	事業予定者	株式会社 Moe Agri Connection						
3	開催趣旨	昨年 12 月に、すまいる株式会社より経営陣の高齢化及び経営不振などの理由により、他の事業者へ事業譲渡を行いたい旨、本市に相談がありましたことから、利用者や従業員保護などの観点から一刻も早く事業譲渡を行う必要があるものと考えられ、緊急性が高い案件と判断し、開催することと致しました。						
4	選定方法	選定委員による審査により選定しました。 事業者より提出のあった応募書類の内容を踏まえ、委員の書類審査・事業者プレゼンテーション及びヒアリング審査による総合審査を実施しました。						
5	選定結果	<p>選定結果は以下のとおりです。 評価得点の満点は 200 点で、選定条件は 100 点以上です。選定委員会で選考の結果、「株式会社 Moe Agri Connection」を当該事業の予定者として選定しました。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: center;">結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">事業 予定者</td> <td style="text-align: center;">株式会社 Moe Agri Connection</td> <td style="text-align: center;">135 点/200 点</td> </tr> </tbody> </table>	結果			事業 予定者	株式会社 Moe Agri Connection	135 点/200 点
結果								
事業 予定者	株式会社 Moe Agri Connection	135 点/200 点						
6	開催日	第 12 回 令和 2 年 2 月 20 日（木）						

すまいる株式会社の事業譲渡について

(1) 事業者概要

代表者	代表取締役 茂田 好廣
本社所在地	恵庭市和光町 5 丁目 16-6

(2) 譲渡する事業

◆認知症対応型共同生活介護

- ・ 事業所名：グループホームすまいる
- ・ 所在地：和光町 4 丁目 8-1

◆地域密着型通所介護

及び 介護予防・日常生活支援総合事業（通所介護相当サービス）

- ・ 事業所名：デイサービスすまいるの家
- ・ 所在地：和光町 5 丁目 16-6

◆訪問介護

及び 介護予防・日常生活支援総合事業（訪問介護相当サービス）

- ・ 事業所名：ヘルプサービスすまいる
- ・ 所在地：和光町 5 丁目 16-6

◆有料老人ホーム

- ・ 事業所名：住宅型有料老人ホームすまいる恵庭
- ・ 所在地：和光町 5 丁目 16-6

(3) 事業譲渡について

昨年 12 月に、他の事業者へ事業譲渡を行いたい旨、本市に相談がありましたことから、利用者や従業員保護の観点からも一刻も早い事業譲渡を行う必要があり、又、緊急性も高いことから、恵庭市介護保険サービス事業者選定委員会において、譲渡予定者の適正を書類審査・事業者プレゼンテーション及びヒアリング審査による総合審査を実施し、選定致しました。

(4) 事業譲渡先について

株式会社 Moe Agri Connection は、株式会社 MOE ホールディングスの子会社であり、株式会社 MOE ホールディングスについては、認知症対応型共同生活介護をはじめ、特別養護老人ホーム、老人保健施設、有料老人ホーム、医療法人社団など、道内を拠点に 54 の事業所を開設している企業です。

指定地域密着型サービス事業(小規模多機能型居宅)の休止について

恵庭市内には、小規模多機能型居宅事業所が2か所あり、そのうち1事業所より事業を休止する旨の届け出があったので報告します。

■事業者概要

休 止 年 月 日	令和 2年 3月31日	
休 止 期 間	令和 2年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日	
休 止 理 由	夜勤従事者の確保が困難な状況となったため。	
事 業 者	法 人 名	社会福祉法人いちはつの会
	所 在 地	恵庭市南島松6-1
	代 表 者	理事長 西部 光洋
事 業 所	事 業 所 名	小規模多機能型居宅島松ふくろうの森
	所 在 地	恵庭市南島松6-1
	事 業 名	小規模多機能型居宅介護

本部会への報告

小規模多機能型居宅介護は、地域密着型サービスであり、市内高齢者が中重度の要介護状態となっても居宅での生活を送れるようにするためのサービスであることを鑑みると、当該事業の休止や廃止は市民へ直接的に影響があり、次期恵庭市高齢者福祉計画・介護保険事業計画における基盤整備等も検討すべき案件であることから、本部会へご報告させていただきます。

なお、休止後の廃止又は再開の意思決定について、令和2年8月末を目途に確定していただくよう事業者と調整しております。